

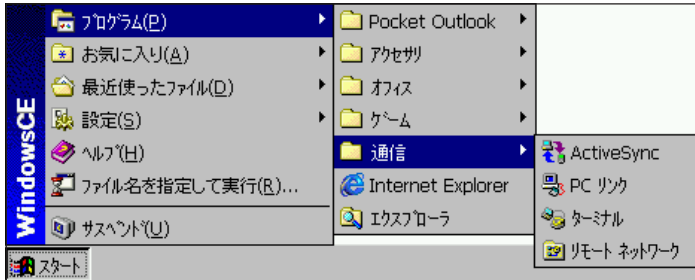
# WindowsCE ダイヤルアップ接続設定マニュアル

このマニュアルは  
WindowsCE2を  
使用しております。

お客様の環境により画面表示が違いますが、ご了承いただけますようお願い致します。

## STEP1

[ スタート ] [ プログラム ] [ 通信 ]  
[ リモートネットワーク ] の順で  
タップします。



設定に必要な [ ユーザ ID ( 接続 ID ) ] [ ユーザパスワード ( 接続パスワード ) ] [ DNS アドレス ] 等のお客様個別の情報は【ODN サービスご利用のご案内】もしくは【ODN アプリケーションサービスご利用のご案内】をご参照ください。設定の際はお手元にご用意ください。

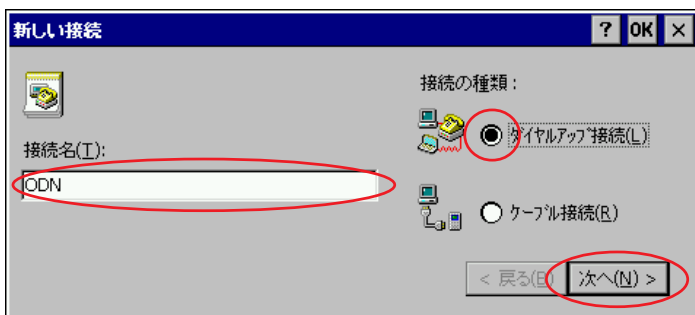
## STEP2

[ 新しい接続 ] をダブルタップします。



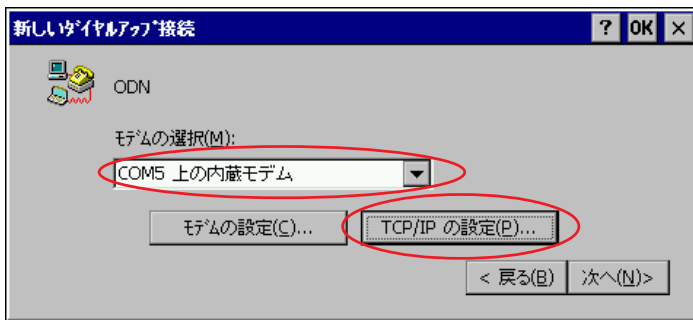
## STEP3

[ 接続名 ] に「任意の名前」(例: ODN)を入力します。  
[ ダイヤルアップ接続 ] にチェックを入れます。



[ 次へ ] をタップします。

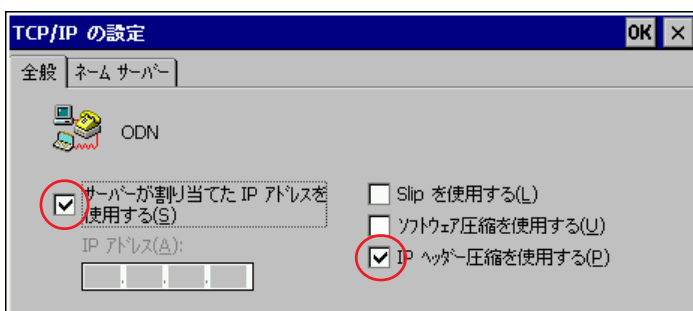
## STEP4



[ **モデムの選択** ] で「**ご利用になるモデム**」を選択します。

[ **TCP/IP の設定** ] をタップします。

## STEP5

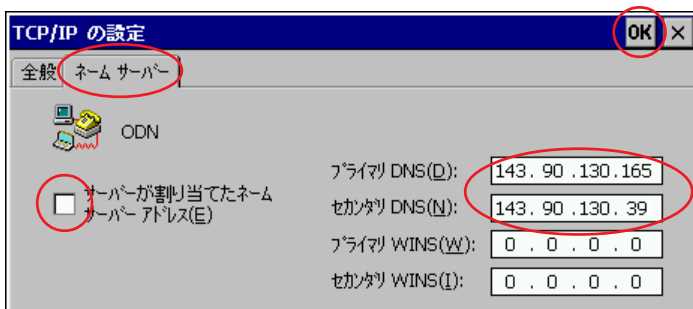


[ **サーバーが割り当てた IP アドレスを使用する** ] と [ **IP ヘッダー圧縮を使用する** ] にチェックを入れます。

それ以外のチェックは外します。

## STEP6

[ **ネームサーバー** ] をタップします。



[ **サーバーが割り当てたネームサーバーアドレス** ] のチェックを外します。

[ **プライマリ DNS** ] と [ **セカンダリ DNS** ] に「**DNS アドレス (プライマリ)**」「**DNS アドレス (セカンダリ)**」をそれぞれ入力します。

[ **OK** ] をタップします。

## STEP7



[ 次へ ] をタップします。

## STEP8

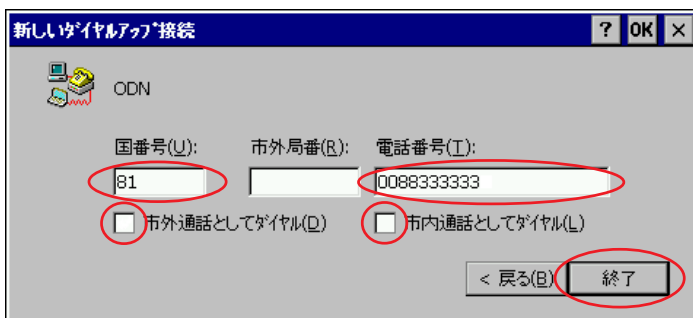
[ 国番号 ] に「81」と入力します。  
[ 電話番号 ] にご利用になる「ODN アクセスポイント の電話番号」を入力します。

お客様のご利用のコースによってアクセスポイントの電話番号は異なります。

全国共通アクセスポイントをご利用の場合は「0088333333」

まるごとプランのお客様は「0088330510」

NTT フレッツ ISDN のお客様は「1492」を入力します。



[ 市外通話としてダイヤル ] と [ 市内通話としてダイヤル ] にはチェックを入れないでください。

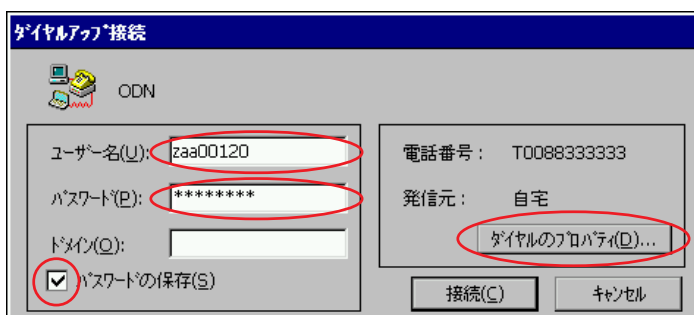
[ 終了 ] をタップします。

基本的に上記の設定で接続できますが接続できない場合はP5の補足をご覧ください。



## STEP9

新規作成されたアイコン（例：ODN）をダブルタップします。



## STEP10

[ユーザー名]に「ユーザID（接続ID）」

1、[パスワード]に「ユーザパスワード（接続パスワード）」 2を入力し[パスワードの保存]にチェックを入れます。  
[ダイヤルのプロパティ]をタップします。

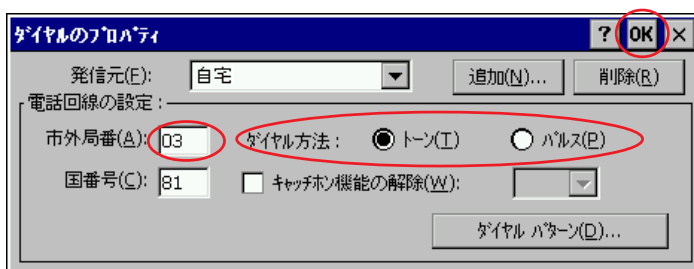
1「フレッツ・ISDN」をご利用のお客様はユーザー名に続けて「@odn.ne.jp」を入力してください。（例：zaa00120@odn.ne.jp）

2パスワードを入力すると「\*」で表示されます。

## STEP11

[市外局番]に「お客様の地域の市外局番」を入力します。

[ダイヤル方法]でご利用の電話回線の種別を選択し[OK]をタップします。



ご利用の回線種別がプッシュ回線またはISDN回線の場合[トーン]を、ダイヤル回線の場合[パルス]を選択してください。

回線種別が不明な場合は、NTT様にお問い合わせください。

# WindowsCE ダイヤルアップ接続設定マニュアル

このマニュアルは  
WindowsCE2を  
使用しております。

## STEP12

ダイヤルアップ接続

ODN

ユーザー名(U): zaa00120  
パスワード(P): \*\*\*\*\*  
ドメイン(Q):

電話番号: T0088333333  
発信元: 自宅  
ダイヤルのプロバイダ(D): ...

パスワードの保存(S)

**接続(C)** キャンセル

[ 接続 ] をタップします。

以上で接続設定は終了です。

終了

## 補足

接続できない場合は例1、例2のように [ 市外通話としてダイヤル ] のチェックを入れる、「市外局番」と「電話番号」を分けて入力、「ハイフンを入れて電話番号を入力」するなどして接続を試してみてください。

例 1

新しいダイヤルアップ接続

ODN

国番号(U): 市外局番(R): 電話番号(T):  
81 0088 333333

市外通話としてダイヤル(D)  市内通話としてダイヤル(L)

< 戻る(B) 終了

例1 : [ 市外局番 ] に「アクセスポイントの市外局番」を、[ 電話番号 ] に「アクセスポイントの電話番号」を入力し、[ 市外通話としてダイヤル ] にチェックを入れる。

例 2

新しいダイヤルアップ接続

ODN

国番号(U): 市外局番(R): 電話番号(T):  
81 0088 33-3333

市外通話としてダイヤル(D)  市内通話としてダイヤル(L)

< 戻る(B) 終了

例2 : [ 市外局番 ] に「アクセスポイントの市外局番」を、[ 電話番号 ] に「アクセスポイントの電話番号」をハイフンを入れて入力し、[ 市外通話としてダイヤル ] のチェックを外す。